

野球部新チーム

強みは機動力



新主将
【伊藝庸佑】さん



夏の大会はまさかの初戦敗退...涙した先輩を見て

アルプスから先輩方の敗戦を見て、一球で流れが変わる恐ろしさを感じた。先輩達の努力する様子を間近で見ていた分悔しかった。

先輩達はとても元気で活気に満ちたチーム。また、自分たちで良い点悪い点など意見を言い合える、そんな関係にあこがれる。

とにかく基礎を大事にしていきたい。キャッチボールや声出しなど、実践練習の前にそういった土台を固め、一球一球集中する姿勢を大切に。

旧チームに打撃力ではかなわない。新チームは機動力で勝負!

今年度から、新規格のバット(従来より飛びにくい)に対応できるよう低く鋭い打球を意識してバッティングに取り組む。また、三年生たちはとにかくバッティングがすごかったが、それと比べると新チームはパワーが劣る。その分走力に自信が持ち、走塁に力を入れて、ゆさぶりなど積極的に仕掛けていきたい。機動力を磨きます!と意気込んだ。

秋に向けての目標やセンバツへの意識を聞いたところ、「まだそんなところは考えられない。今は新体制作りと目の前の試合を一つずつ大切にしていきたい。」と答えた。今後どんな野球を見せてくれるのだろうか。期待・応援しています! (文責・柳田)

珍ヘビの補食シーンに



【生物部】 やんばるで夏合宿! お目当ての生き物は...

生物部がやんばるにて合宿を行ったとのこととで部長の服部 叡斗さんに話を伺った。今回の目的は主に生物調査と電気水道ガスなどのインフラ設備のない環境で過ごすことであった。合宿開始前の目標としては、ヤンバルクイナやヘビ・カエルを見つけること。結果としてヤンバルクイナを見つけることはできなかったが、ガラスヒバという琉球諸島の固有種のヘビを見つけることができた。しかも好物であるカエルの捕食シーンを見事にカメラに収めることができた

きたと興奮のご様子(左写真)。また、川や海でも生物調査に励んだ。とにかく様々なフィールドワークを行うことができ、数多くの生物がみられるのが本部活の魅力であり、他校の生物部には負けないポイントで、生物部に入って良かったと感じる。次に観たい生き物は「アカマタ」や「ハフ」とやはりヘビが好きようだ。次に合宿で行きたい場所は宮古島とのこと。五十嵐先生にお願いしてみよう。(文責・柳田)



夏休みに大会出場予定の部活動

- ・野球
- ・バスケット
- ・バドミントン
- ・カヌー(全国)
- ・ボクシング(全国)
- ・テニス
- ・放送(全国)
- ・ダンス
- ・ハンドボール
- ・卓球

みんなで応援に行こう!!

